



南足柄衛生 有限会社

2023年度 環境経営レポート

対象期間:2023年10月1日～2024年9月30日

発行日付:2025年2月7日



®環境省
エコアクション21
認証番号0013052

目次

1. 環境経営方針
2. 組織概要
3. 組織図
4. 環境経営目標
5. 環境経営計画の取組結果と評価、
次年度の取組計画
6. 環境関連法規等の遵守状況確認
および評価ならびに違反訴訟等
の有無
7. 代表者による見直し記録



南足柄市環境キャラクター
「あしがら山のeco太郎」

1.環境経営方針

【基本理念】

当社は、昭和31年2月1日の創業以来、可燃ごみ収集、浄化槽点検、浄化槽清掃業務を通じて南足柄の環境維持に努めてまいりました。

私たちは「水のきれいな街づくり」を目指し、南足柄のきれいな水を未来に繋いでいくことです。

可燃ごみ収集、浄化槽維持管理を通じて地域の皆様と共に、持続可能な社会の実現を目指し、培ってきた知識と経験を活かし安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。

【環境行動指針】

当社は上記に掲げた基本理念に基づき、事業活動における環境への影響を社員全員が理解し、以下の項目につき継続的改善に取り組みます。

1. 国・地方自治体などの環境に関する規制及び当社が同意したその他の要求を遵守します。

2. 地球環境保護のために、省資源・省エネルギー・リサイクル活動を推進します。

①燃料（軽油、ガソリン、灯油等）使用量の削減

②電気使用量の削減

③総排水量の削減

④廃棄物排出量の削減

3. 収集運搬車両のエコドライブを実施し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。

4. 資材等の購入において、積極的にグリーン購入を推進することにより広く環境保全活動に寄与します。あわせて社内で使用するオフィス用品もグリーン購入の推進に努めます。

5. この方針は当社で働く又は当社の為に働く全ての人に周知し社内外に公表する。

令和7年2月7日

南足柄衛生有限会社

代表取締役 碓井 優喜朗

2.組織概要

- 1 事業者名

代表者名

南足柄衛生 有限会社

碓井 優喜朗
- 2 所在地

本社

神奈川県南足柄市千津島1866番地

資材置き場

神奈川県南足柄市怒田36番地
- 3 環境管理責任者

取締役専務

碓井 有人

担当者

総務

碓井杏子

連絡先

Tel：0465-74-0255
- 4 事業活動内容

一般廃棄物収集運搬及び産業廃棄物収集運搬業、
浄化槽保守点検・清掃、建物等清掃、
仮設トイレの設置、污水处理施設の保守点検

5 事業の規模

2023年度	
売上高	347（百万円）
従業員数	30人
延床面積	566.82㎡
廃棄物収集運搬量	15,524.67トン

- 6 事業年度

10月1日～9月30日

- 7 公表項目

①法人設立年月日

1966年10月3日

②資本金

300万円

③許可内容

許可区分	廃棄物の種類	許可地区	許可番号	許可年月日	許可有効年月日
産業廃棄物収集運搬業	廃プラスチック類、金属くず、 ガラスくず、木くず	神奈川県	1404122870	平成17年10月20 日	令和7年10月19日
一般廃棄物収集運搬	ごみ（8号）、 浄化槽汚泥（9号）	南足柄市	南足柄市 第8号、9号	平成30年4月1日	令和8年3月31日
浄化槽清掃	-	神奈川県	南足柄市第10号	平成30年4月1日	令和7年3月31日
浄化槽保守点検	-	南足柄市	神浄第126号	平成14年12月5日	令和10年3月30日
浄化槽工事	-	神奈川県	神奈川県 登4第128号	平成14年12月5日	令和10年1月30日

一般貨物自動車運搬事業（関自貨第1473号）

2.組織概要

④施設状況 収集運搬業：運搬車両の種類と台数

収集運搬車両	台数	最大積載量	燃料種類
塵芥車	2台	3300kg	軽油
	2台	3150kg	軽油
	2台	2000kg	軽油
バキューム カー	1台	3600kg	軽油
	2台	3000kg	軽油
	1台	2000kg	軽油
	2台	1800kg	軽油
ダンプ	2台	2000kg	軽油
	1台	350kg	ガソリン
	1台	1500kg	ガソリン
	2台	350kg	ガソリン
バン	1台	600kg	ガソリン
	5台	350kg	ガソリン
	1台	1000kg	ガソリン

積み替え保管設備はなし

⑤受託した廃棄物の収集運搬

産業廃棄物	廃棄物の種類	収集運搬量
	廃プラ	30.38トン
	木くず	4.08トン
	金属くず	1.02トン
	ガラスくず	9.25トン
	がれき類	1.04トン
	産業廃棄物量合計	45.76トン
一般廃棄物	廃棄物の種類	収集運搬量
	事業系	333.26トン
	家庭系	6,809.83トン
	し尿・汚泥	8,335.82トン
	一般廃棄物量合計	15,478.91トン
収集運搬合計		15,524.67トン

8 対象範囲

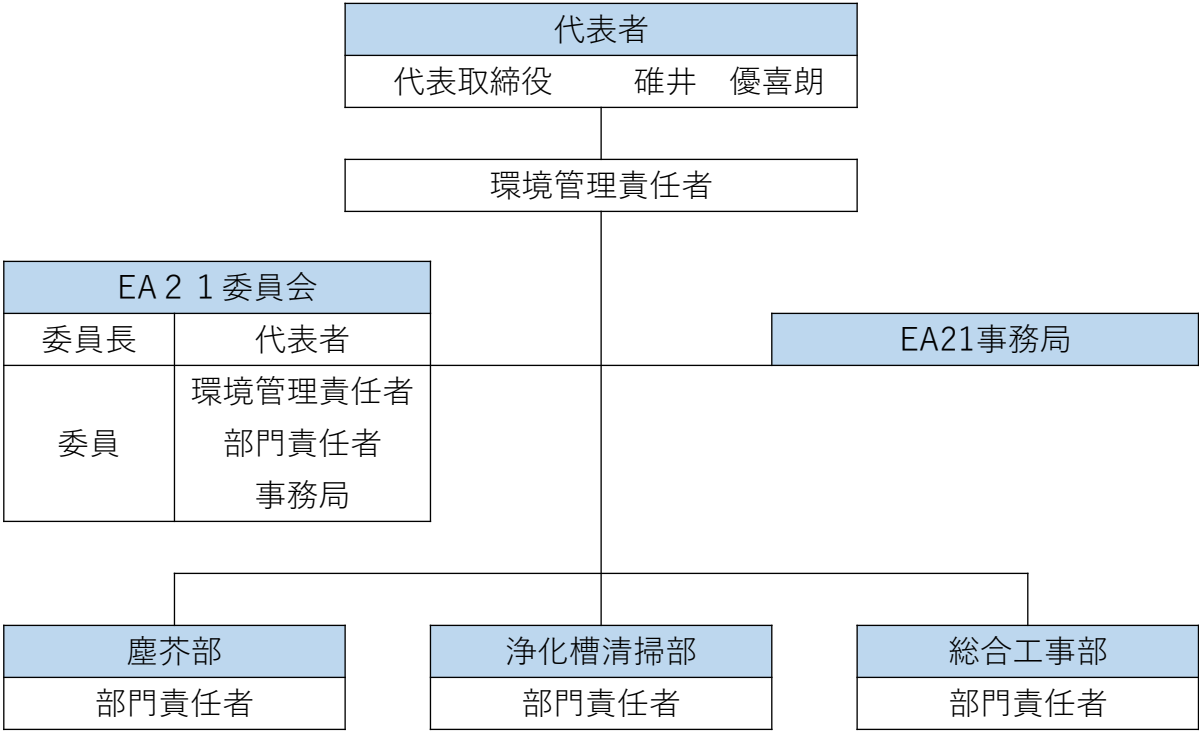
①対象期間 2023年10月1日～2024年9月30日

②登録組織 本社、資材置き場

③登録活動 一般廃棄物収集運搬及び産業廃棄物収集運搬業、浄化槽保守点検・清掃、建物等清掃、仮設トイレの設置、汚水処理施設の保守点検

3.組織図

環境経営システム実施体制図



役割・責任及び権限表

対象者	役割、責任・権限
代表者	・ 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする ・ 環境経営に関する方針（環境経営方針）を定め、誓約する ・ 実施体制を構築し、役割、責任及び権限を定め全従業員に周知する ・ 環境経営に必要な資源（人・もの・資金・情報）の用意する ・ 環境経営全体の取組状況を評価し、総括的見直し、必要な指示を行う
環境管理責任者	・ 環境経営目標、環境経営計画の作成・承認及び社内周知 ・ 全社組織へのEA21活動実施の統括 ・ EA21活動結果全体のとりまとめ承認及び代表者への報告 ・ 内外環境コミュニケーションへの対応 ・ 問題点の是正処置の統括
EA21委員会	・ 環境経営方針等決定事項の社内伝達 ・ EA21活動に関する協議、意見交換
EA21事務局	・ 環境管理責任者の補佐 ・ EA21活動に関する事務
部門責任者	・ 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画内容の部門内周知 ・ 部門内EA21活動の実施指揮及び部門内EA21活動結果のとりまとめ ・ 問題点の是正処置、予防処置の実施

4.環境経営目標

2023年度環境経営目標と実績

		CO2換算係数	基準値 (2022年度実績)	基準値に対する 目標削減率 目標値	実績	達成状況	達成率	
1	電力	0.462	23,254kwh	0.5% 23,138kwh/年以下	19,645kwh	○	118%	
2	ガソリン	2.32	8,635L	0.5% 8,592L/年以下	8,682L	×	99%	
3	軽油	2.58	36,229L	0.5% 36,048L/年以下	40,690L	×	89%	
4	灯油	2.49	3,428L	0.5% 3,411L/年以下	2,826L	◎	121%	
5	LPGガス	3.00	61.27kg	0.5% 60.97kg/年以下	45.54kg	◎	134%	
6	CO2排出	-	132,967kg-CO2	0.5% 132,302kg/年以下	141,373kg-CO2	×	94%	
7	一般廃棄物	-	1,830kg	0.5% 1,821kg/年以下	2,410kg	×	76%	
8	産業廃棄物	-	5,172kg	- -	22,781kg	-	-	-
9	水使用量	-	839㎡	0.5% 835㎡/年以下	790㎡	○	106%	
10	グリーン購入	-	データなし	- 購入時に配慮	購入時に配慮	○	-	-
11	エコドライブ	-	8.5	0.0% 8.5	7.6	○	112%	

※化学物質の使用はありません

※産業廃棄物は、業務量や内容により数値が変動するため目標未設定とする

※エコドライブは、高速道路の使用により数値が変動するため目標値を毎年同じとする

※CO2の排出係数は東京電力エナジーパートナーの平成29年の調整後の係数0.462を使用

4.環境経営目標

2024年度以降 中期目標

		基準値 (2023年度実績)	基準値に対する 目標削減率	基準値に対する 目標削減率	基準値に対する 目標削減率
			2024年度目標値	2025年度目標値	2026年度目標値
1	電力	19,645kwh	19,449kwh/年以下	19,350kwh/年以下	19,252kwh/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
2	ガソリン	8,682L	8,596L/年以下	8,552L/年以下	8,509L/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
3	軽油	40,690L	40,283L/年以下	40,080L/年以下	39,876L/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
4	灯油	2,826L	2,798L/年以下	2,784L/年以下	2,769L/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
5	LPGガス	45.54kg	45.08kg/年以下	44.86kg/年以下	44.63kg/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
6	CO2排出	141,373kg-CO2	139,960kg/年以下	139,253kg/年以下	138,546kg/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
7	一般廃棄物	2,410kg	2,386kg/年以下	2,374kg/年以下	2,362kg/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
8	産業廃棄物	22,781kg	-	-	-
			-	-	-
9	水使用量	790㎡	782㎡/年以下	778㎡/年以下	774㎡/年以下
			1.0%	1.5%	2.0%
10	グリーン 購入	購入時に配慮	購入時に配慮	購入時に配慮	購入時に配慮
			-	-	-
11	エコ ドライブ	7.6	8.5	8.5	8.5
			-	-	-

※化学物質の使用はありません

※産業廃棄物は、業務量や内容により数値が変動するため目標未設定とする

※エコドライブは、高速道路の使用により数値が変動するため目標値を毎年同じとする

5.環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組計画

No	環境経営計画		取組結果	評価	環境経営計画に基づき	次年度の取組計画
	環境経営目標項目	目標達成手段			実施した取組内容	2024年10月～2025年9月
1	二酸化炭素排出量の削減	①不使用時の照明の消灯の徹底	■	○	・ 不使用時は消灯を徹底した ・ O A 機器を待機モードにし、夜間はコンセントを抜いた ・ 空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃) ・ 空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃)設定を出来る範囲で実施した ・ 紙の使用削減による電気使用量削減	目標達成手段の全て継続 →
		②空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃)	■			
		③印刷制限	■			
	化石燃料消費量の削減	①エコドライブ10の励行	■	○	・ エコドライブ10のすそめを配布し、社員教育した ・ 特にアイドリングストップ、急発信急加速防止を徹底した ・ 6カ月整備の車両に3か月目、9か月目の自主整備を追加した ・ 空気圧は毎日目視確認をし、整備時に詳細調整を行った	目標達成手段の全て継続 →
		②停車時のアイドリングストップの励行	■			
		③急加速・急車の防止	■			
		③定期的にタイヤ空気圧のチェック	■			
		④冷房の控え目使用	■			
2	廃棄物排出量の削減	①分別管理の周知徹底	■	○	・ ゴミ箱を複数用意し、分別排出するようにした ・ 裏紙をメモ用紙として使用徹底 ・ 紙ゴミは汚れたものを除き基本全てリサイクルしている ・ 白黒印刷を基本とし、また必要以上の印刷は行わないよう徹底	目標達成手段の全て継続 →
		②裏紙の再利用	■			
		③データ電子管理によるペーパーレス化	■			
		④両面印刷の推進	■			
3	産業廃棄物排出量の削減 (2022年度から実施)	①実績把握	■	○	・ 廃掃法に則り、委託契約をした事業者にマニフェストを交付して処理を依頼した。 ・ 排出された廃棄物を分別し資源化、リサイクルの徹底	目標達成手段の全て継続 →
		②法規制に則り処理	■			
		③リサイクルに努める	■			
4	水使用量の削減	①節水シール貼り付けとポスター掲示	■	○	・ 節水表示をし、節水を呼びかけた ・ 節水の意識を徹底（データが異常の場合、社長月例で連絡）	目標達成手段の全て継続 →
		②朝礼や研修等での呼びかけ	■			
		②節水弁の取り付け	■			
5	グリーン購入の推進	①極力エコ商品の購入を促進	■	○	①②に沿って継続	目標達成手段の全て継続 →
		②環境配慮製品の購入	■			
6	ドライバーに安全で環境に優しい運転の向上	①波状運転指数（エコサム）	■	○	波状運転指数のデータ収集を継続した。 毎月運転指数の実績・目標・平均値を貼り出し結果の周知を徹底した。またエコドライブ10の掲示物を前者に搭載していることを確認。	目標達成手段の全て継続 →
		②エコ運転指数全員7を目指す	■			
		③エコドライブ10の勤めの徹底	■			

施策の実施状況（取組結果）：■ 実施 △ 1部実施 □ 未実施

評価：○ 取り組みが良くできている × 取り組みが不十分

6.環境関連法規等の遵守状況確認および評価ならびに違反訴訟等の有無

	適用される事項（施設、物資、事業活動など）	遵守状況確認・評価	
廃棄物処理法	廃棄物処理法、一般廃棄物の処理	2024/9/3	○
浄化槽法	浄化槽	2024/9/3	○
自動車リサイクル法	自動車	2024/9/3	○
神奈川県生活環境保全条例	ディーゼル車	2024/9/3	○
南足柄市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する規則	一般廃棄物の減量。資源化計画等	2024/9/3	○
家電リサイクル法	家電リサイクル法に係わる製品の排出・運搬	2024/9/3	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの使用に関する規制	2024/9/3	○

当社に関係する環境関連法規等は上記の通りですが、遵守状況を**2024年9月**に確認した結果違反はありませんでした
また関連機関からの違反等の指摘、環境関連の訴訟も過去3年間ありません。

7.代表者による見直し記録

見直し実施日	2025年2月7日			(☒ 定期見直し ☐ 臨時見直し)			
見直し対象期間	2023/10/1～2024/9/30						
出席者	代表者、環境管理責任者、部門責任者						
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況 ②環境経営目標の達成状況及びその評価結果 ③問題点の是正処置 ④外部からの環境に関する苦情結果 ⑤その他 【環境経営システムが有効に機能しているか】 上記を踏まえ、把握。電力等二酸化炭素排出量の低減に寄与。毎月初日に、関連事項についての結果を紹介し問題あれば指摘。又法規制（パワハラ防止法案）の説明、事故防止のための教育等を実施した。						
	主なデータ						
	目標項目	目標達成状況	経営計画実施状況	目標・活動計画実施状況の評価 ・達成の場合：目標設定方法や取組方法の問題点次年度の方向性 ・未達の場合：原因の明確化、次年度の目標や対応策)			
	二酸化炭素排出量の削減	×	○	気温の異常上昇により未達。昨年同様、健康上の理由により電力量等を急激に減らすことは困難。来年度も研修や普段の呼びかけで、各自ができる範囲で節電等に努める。			
	廃棄物排出量の削減	×	○	一般廃棄物の減少（特に紙類）を図ったが、全体としては目標未達に終わった。今後はゴミ箱の増設やテプラ等で、更なる分別を呼びかけ達成を図る。			
	水使用量の削減	○	○	節水の周知徹底を図った。テプラによる呼びかけで意識改善されるが、文言やテープ色が同じだとマンネリ化するため、定期的に貼り替える。			
	グリーン購入の推進	○	○	新規に事務用品購入の際はグリーン商品の購入に努めた。来年度以降も意識づけのため、事務内でグリーン商品の一例を共有するなど具体的な対策を取っていく。			
	ドライバーの安全で環境に優しい運転	○	○	エコドライブ10の徹底を図った。数値が高速道路使用の影響を受けるため、今年度の目標を見直した。データ揭示により意識付けが出来た。より一層の安全運転に努める。			
	代表者による見直し	【環境経営方針】			変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無		
		現行の方向性で良しとする。					
【環境経営目標及び環境経営計画】			変更の必要性： ☒ 有 ☐ 無				
環境改善の目標値の見直しをし、一部変更する。特に2023年度の結果に基づき設定値を変更する。業務内容上、健康上の理由で削減率を大きく変更できない項目は、無理のない範囲で各々が改善する。							
【実施体制】			変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無				
現在の体制を維持する。							
【環境経営システム等】			変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無				
請求書・見積書等を紙データ保存から、電子データ保存に変更した。 一部印刷物を除き、カラー印刷をやめ、基本的に白黒印刷を徹底。 結果として印刷枚数と費用を大きく抑えることができた。							
変更の必要性の有無・変更に必要な具体的な指示事項	【総括】						
	1年間の状況を確認したが、燃料や廃棄物量は未達に終わった。業務内容上、健康上の理由で数値が上がるのはやむを得ない。未達項目のほとんどが、達成率9割前後だった。あと一步目標に届かなかったため、再度各人の意識継続の為、呼びかけや研修の継続を図る。						